

2022年12月8日

関係各位

社会福祉法人 中心会
理事長 浦野 正男
児童養護施設 中心子どもの家
所長 丹 清

中心子どもの家の
新型コロナウイルス感染者(児童)について
(18の③)

既報(18及び18の②)の続報をお知らせします。これまでの経緯は既報(18及び18の②)をご参照ください。

昨7日(水)の夜から本8日(木)の朝に掛けて検体を採取し、検査機関へ送付した検体の検査結果が本8日(木)に到着し、新たに児童1名の陽性が判明しました。当該児童は、既報(18及び18の②)と関連がある施設内での伝播と推定されます。

その他の児童33名、職員17名、実習生2名、合わせて52名は陰性が判明しました。これによって、中心子どもの家にある四つの生活区域のうち、一つの生活区域の児童、職員は、全員がPCR検査で2回連続して陰性のため安全は確認できたと判断しますが、他の三つの生活区域については、なお、ウイルスが潜伏している可能性を懸念し、これまでに感染が確認された児童、職員を除いて、あらためて検体を採取してPCR検査を行ないます。結果が分かり次第、あらためてご報告します。

皆様には度々ご心配をおかけして申し訳なく存じますが、中心子どもの家では所轄の保健所に報告し、助言を頂きながら感染拡大防止に全力で取り組んでいます。今後も感染防止に最善を尽くしますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。